

湯梨の花

編集発行：救護施設 ゆりはま大平園
就労継続支援B型 ハッピーバーディー
〒689-0732
東伯郡湯梨浜町長和田1835-1
TEL 0858-32-0780
FAX 0858-32-0787

2021
夏号

発行日 令和3年8月1日

コロナ患者等が使用する 給食トレーを作っています！ ～受託作業～



↑しっかりと折り目を付けた後、ボンドを塗り…



↑きちんと貼り合わせます。

ゆりはま大平園、ハッピーバーディーの受託作業チームでは、現在、包装資材等を扱う業者より委託を受け、病院食の配膳に使用する紙製トレーの組み立て作業を行っています。

このトレーは、温冷配膳車対応の使い捨てトレーで、紙製でありながら強度があり、新型コロナウイルス感染症患者等へ食事を提供する際、温かいものは温かく、冷たいものは冷たく提供することができ、下膳後の消毒等の対応が不要になります。

コロナ渦の今まさに、多くの方々に必要とされている商品であり、作業に携わるとご利用者は、「しっかりした紙だから、組み立てるのが大変だけど、新型コロナウイルス感染症で苦しんでいる患者さんたちの役に立てて、嬉しい」と話しておられました。



↓車椅子のご利用者も白熱の戦い！
風船バレー



どれを狙おうか…真剣な眼差しのタイ釣り→



楽しく体を動かそう！

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、ご利用者の外出制限が続いています。皆さんの運動不足を解消し、リフレッシュしていただくとう、6月に二度、ミニスポーツ大会を実施しました。

「久しぶりに全身を動かして、気持ちが良かった」等、皆さんが良い笑顔を見せてくださいました。

生活の様子
見せて！

お茶クラブ



毎月1回、お茶クラブを開催しています。お茶の先生がお点前をして下さっていましたが、コロナ渦の現在は、ご利用者が一生懸命お茶を点てています。茶筌さばきは先生顔負け。他のご利用者たちにふるまい、「おいしかったよ」と言われることが、「次も頑張ろう」と励みになっているようです。

ご利用者のコトバ

〇さん（男性ご利用者）

連載コラムNo.3

↓モップ掛け作業を頑張る〇さん



私は、ハウスキーピング作業に所属していて、平日は毎日、施設内の廊下をモップで拭いています。施設の中は広いので、大変ですが、自分がしなければならぬ仕事だと思って、責任を持って掃除をしています。

いただいた作業賃で、頑張った自分へのご褒美に、自動販売機のジュースを買って飲むのが、至福の時間です！

これからもずっと、作業を頑張ります。

利用者工賃の説明会（ハッピーパーティー）



ハッピーパーティーでは、6月に、ご利用者全員を対象とした、利用者工賃の説明会を行いました。

- 工賃は、どうやって支払われているのか（収入から経費を差し引いて、工賃が発生する、等）。
- 職員が、ご利用者一人ひとりの作業をみて、それぞれに評価をしていること
- どのような評価の視点があるか
- どこをどのように頑張ればステップアップできるか 等、

レジユメを用意して、わかりやすく説明しま

した。ご利用者からは、「工賃のしくみがわかった」「いい評価をもらえるように、これからもっと作業を頑張りたい」等、満足の声が聞かれています。

家族会中止のお知らせ

毎年9月中旬に、敬老会行事とあわせてご案内しておりましたが、家族会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度も**中止**とさせていただきます。



～お願い～

身元引受人の方に何か変更のあった場合（住所変更、電話番号変更など）は、すみやかに施設までお知らせいただきますよう、お願い申し上げます。



編集後記

コロナ渦で、色々なことが自粛ムードだった昨年度とは違い、今年度は、「工夫して、従来とは違った形であっても開催の努力をしましょう」という雰囲気。大平園でも、スポーツ大会やクラブ活動等、様々な行事、研修等を、工夫して実施しています。今までと違う形を一から作り上げることに難しさを感じつつ、ZOOMを使う等、「こんなやり方もあるんだ」「今までより研修の開催がしやすくなったな」と新たな発見も。コロナ渦は、「新しいやり方」とは何かを考える、絶好の機会ともなっているようです。（牧）